添付資料

OEirthemis MD (Master file Data base)

製品概要:

Eirthemis MD は病院内で使用している紙の作業指示書を電子化し、検索、表示することを可能にする Eirthemis ソリューションの基本となる電子作業指示書表示システムです。従来は膨大な数のファイルの中から目 的の作業指示書を探さなければならず、熟練作業者でも時間のかかる面倒な作業でした。

Eirthemis MD は "診療科名"や"セット名"のほか"器具点数"などから作業初心者でも作業指示書の検索が簡単に行えるようになっていますので、検索する手間と時間を大幅に削減することが可能です。このほか、従来「口頭伝達」でおこなわれていた作業者間の申し送りなどを記載することも可能です。電子作業指示書に必要事項を記載することで利用者全員に情報伝達をすることが可能になります。

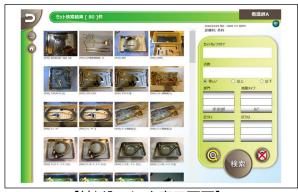
特長:

- ・ 紙で管理していた作業指示書の電子化 作業指示書を電子データ化することにより、PC 1 台ですべての作業指示書を検索、表示することができますので、 診療科やセット名称などが分からない初心者でも器具点数などから作業指示書を簡易に検索できます。
- ・ 注意事項等の情報共有が簡易化 作業指示書に備考欄を設定。注意事項や申し送り事項を入力することで情報格差の発生を予防できます。

画面イメージ



【セット検索画面】



【絞り込みセット表示画面】



【手書きメモ機能画面】



【備考入力画面】

OEirthemis KT (KumiTate)

製品概要

Eirthemis KT は Eirthemis MD(電子作業指示書表示システム)に手術器具の個品管理機能を追加することができるソフトウェアです。

従来の手術セットの準備作業は紙のマニュアルを見ながら必要な器具を識別し、器具に応じた保全作業を実施して行います。作業品質は作業習熟に依存することが多く、また、作業履歴管理の不備から手術器具の"入れ間違い"や "正しいメンテナンス"などができていないことが頻発しています。これらを防止するために作業者以外による確認作業などを行いますが、これも作業習熟に大きく依存しています。

Eirthemis KT は医療器具個々に刻印された2次元バーコードを読み取りながら"手術セット"の準備作業を行います。常に正しい器具を選択しているかシステムで確認しながら作業できるので習熟度合いに依存せず、誰でも一定品質の作業を行える環境の構築が可能です。

特長

- ・ 正確な手術器具管理により在庫の最適化に貢献 医療機器に刻印された個々の2次元バーコードを利用した器具の個品管理により、院内で所有している器具の 総数の他、使用回数、使用履歴、修理回数等の把握、管理ができます。
- ・確実な作業の履行と作業履歴の管理が可能 手術器具の取り扱い、セット組作業の確認項目を図などで表現することにより、作業ミスや作業忘れを無くし習熟 度合いに依存しない正確な作業ができます。
- ・ 作業の効率化

実証実験では新人作業者が3ヶ月程度で熟練者と同等の作業が可能。従来作業と比較して作業時間が約40%短縮。さらに手術セットの準備間違いが無くなったとの成果が確認できています。

画面イメージ







【個品管理画面】

OEirthemis BIManager (Business Intelligence Manager)

製品概要

Eirthemis BIManager は Eirthemis MD/KT を運用し得られた様々なデータを集計し、見やすく表示できるソフトウェアです。手術器具の総数や稼働率の他、作業に従事した時間などの表示が可能です。

中小規模の病院では管理すべき手術器具の在庫総数は2万本程度、在庫金額で約1億円近くありますが、ほとんどの病院では正確な在庫数はもちろん資産管理/運用状況が把握されていないのが現状です。そのため耐用年数を超えて使用された器材の"術中破損"や、正しいメンテナンスができていないことによる"誤動作"など、医療機器・器具が原因の手術中のインシデントは厚生労働省に報告されているだけでも年間800件程度起きています。

Eirthemis BIManager は各ソフトウェアを利用して得られたデータを一元管理し「在庫・使用率」「修理情報」「滅菌期間サポート」「作業工数」の表示が可能です。これらデータを蓄積することで医療器具の不具合を未然に防止する措置として定期的な交換時期などを推測し、今まで曖昧であった医療器具管理を、実績データを基にしてできるようになります。

Eirthemis BIManager は今後様々な要望を反映し表示機能を追加していく予定です。

特長

· 「在庫 使用率 |情報表示

病院内にある器具の使用、未使用などの状況が一覧で表示されます。本機能を使用することで不要な在庫を把握し在庫の最適運用をすることができます。

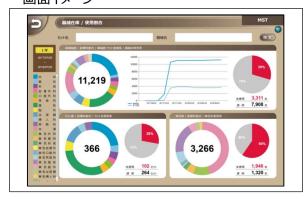
· 「修理情報」表示機能

どの器具が、「いつ」、「何が原因で」、「何回使用して」壊れたのか、修理履歴として残すことが可能になります。修理に出した履歴、返却された履歴等がデータで管理できるため、修理の分析ができます。

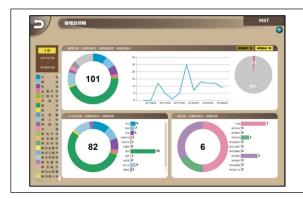
・「滅菌期間サポート」表示機能

滅菌には保証期限があり期限を過ぎると滅菌効果がなくなり、器具の使用、未使用に関わらず再度滅菌を行う 必要があります。本機能では滅菌の保証期限を過ぎ、再度滅菌を行った履歴を管理することにより、滅菌在庫の 最適化を実現することが可能になります。これにより、既滅菌在庫や再滅菌の手間やコストの削減に貢献できます。

画面イメージ



【在庫状況と使用率の表示】



【修理履歴管理】